

- 平成31年3月、東京辰巳国際水泳場の後利用について、通年のアイスリンク施設としての整備を公表
- 令和3年9月、「東京辰巳アイスアリーナ(仮称)施設運営計画(中間まとめ)」を公表、パブリックコメントを実施
- 令和4年11月、「東京辰巳アイスアリーナ(仮称)施設運営計画」を公表

1 施設の概要

- ・所在地 東京都江東区辰巳二丁目8番10号
- ・アイスリンク（通年）施設
競技面 メインリンク(60m×30m・国際規格)、サブリンク(47m×17m)
観客席 固定3,500席 仮設1,500席
関係諸室 会議室(運営諸室)や売店等
利用想定競技：フィギュアスケート、アイスホッケー、ショートトラック、
カーリング、パラアイスホッケー、車いすカーリング

2 運営の基本方針

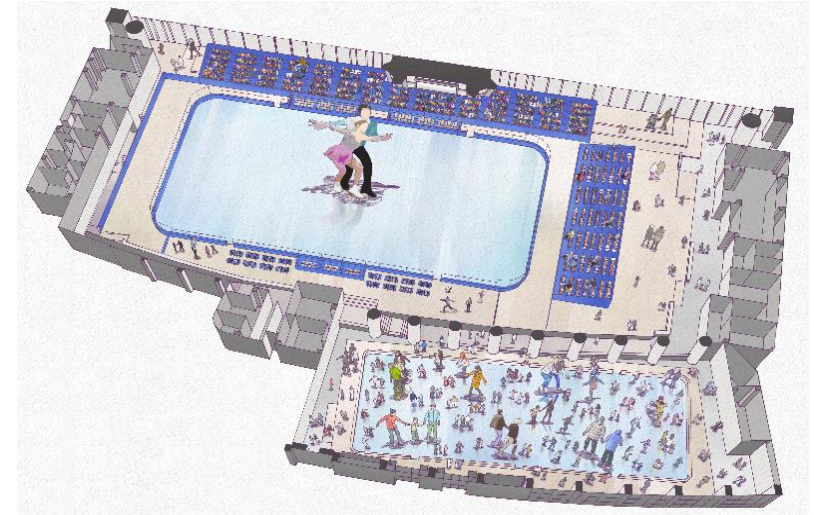
- (1) 国際・国内競技大会の会場、競技力向上の場として活用
- (2) 都民が利用しやすい氷上スポーツの場の整備
- (3) 「観るスポーツ」を促進し、地域の活力創出に貢献
- (4) 効率的な施設運営の推進

3 主な施設の構成と利用方法

- ・メインリンク：大会利用やアスリートの専用利用、一般利用、スポーツ教室、興行利用等
- ・サブリンク：アスリートの専用利用、一般利用、スポーツ教室等

4 施設利用イメージ

- ・通年リンクとして、メインリンク・サブリンクの利用者動線を分け、年間を通じて施設を有効活用
- ・大会利用等を優先し、それ以外の時間は専用利用、一般利用として運用



5 年間の利用者数の見込み

年間約28万人の延べ利用者数を想定（早朝・深夜も予約営業）

6 管理運営

- ・指定管理者制度による管理運営
- ・年間運営費(概算費用－概算収入)の試算：約1.54億円

7 施設整備

現施設の構造・設備をできる限り活用し、アイスリンク施設を整備

- ・整備費（改修費）
 - 老朽化対応、転用工事等 約59.3億円（見込み）
 - その他大型映像装置等の導入 約9.1億円（見込み）

・特徴

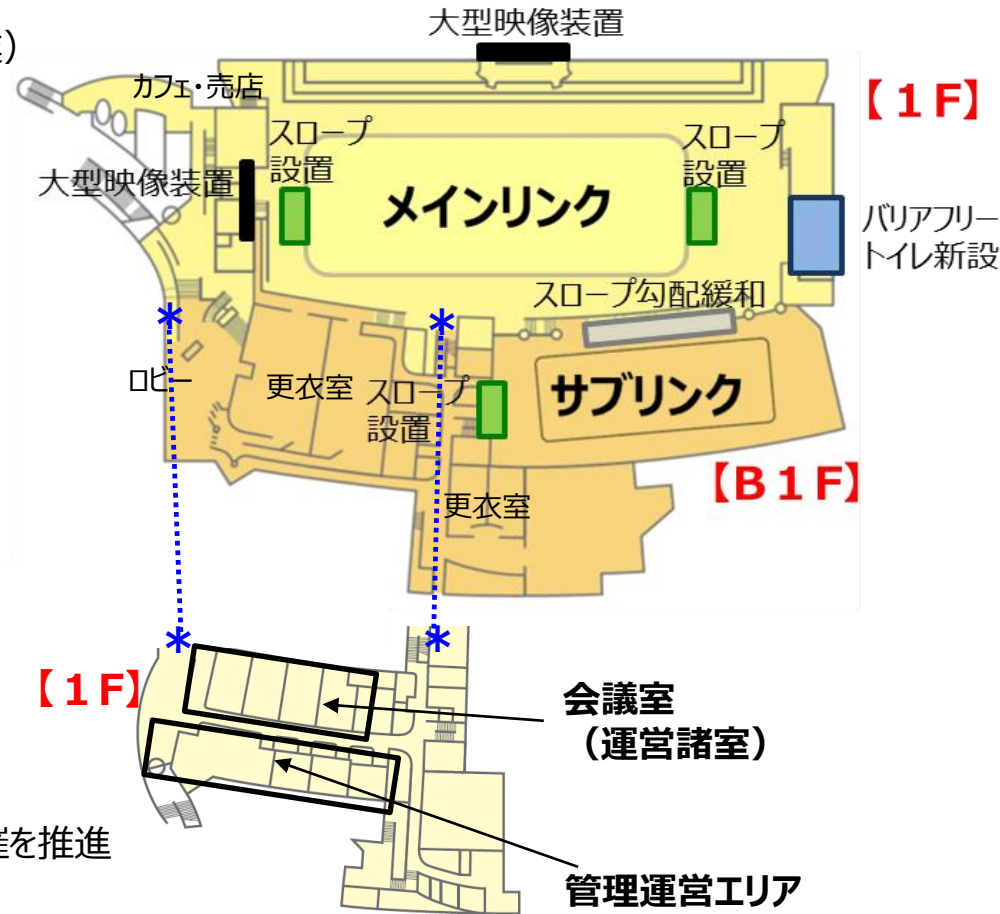
- バリアフリートイレやスロープの設置
- 環境及び省エネに配慮した製氷設備の導入
- 消費電力の少ない大型映像装置の導入

8 周辺施設等との連携・情報発信

- ・地域との連携や、周辺施設等と連携した大規模イベント等の開催を推進
- ・氷上スポーツの情報・魅力の発信

9 今後のスケジュール（予定）

- | | |
|---------|--------------------------|
| 令和5年3月末 | 東京辰巳国際水泳場閉館 |
| 令和5年4月 | 改修工事開始（東京アクアティクスセンター再開業） |
| 令和6年度 | 指定管理者募集及び決定 |
| 令和7年夏頃 | 改修工事終了 |
| 令和7年秋頃 | 開業 |



*は上下階が重なる位置を示す